

- 今後の天候の見通し (3か月予報等)
- 新たな防災気象情報

令和8年5月29日
仙台管区气象台
気象防災部予報課

東北地方の6～8月の天候の見通し (R8.5.19発表 3か月予報)

月別の平均気温・降水量

		平均気温 6月	平均気温 7月	平均気温 8月
東北	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	低20 並30 高50% 高い見込み	低20 並30 高50% 高い見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	低20 並30 高50% 高い見込み	低20 並30 高50% 高い見込み
数値は予想される出現確率 (%) です				
		降水量 6月	降水量 7月	降水量 8月
東北	日本海側	少30 並40 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並40 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率 (%) です				

6月

- 期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
- 降水量は、ほぼ平年並。

7月

- 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

- 降水量は、ほぼ平年並。

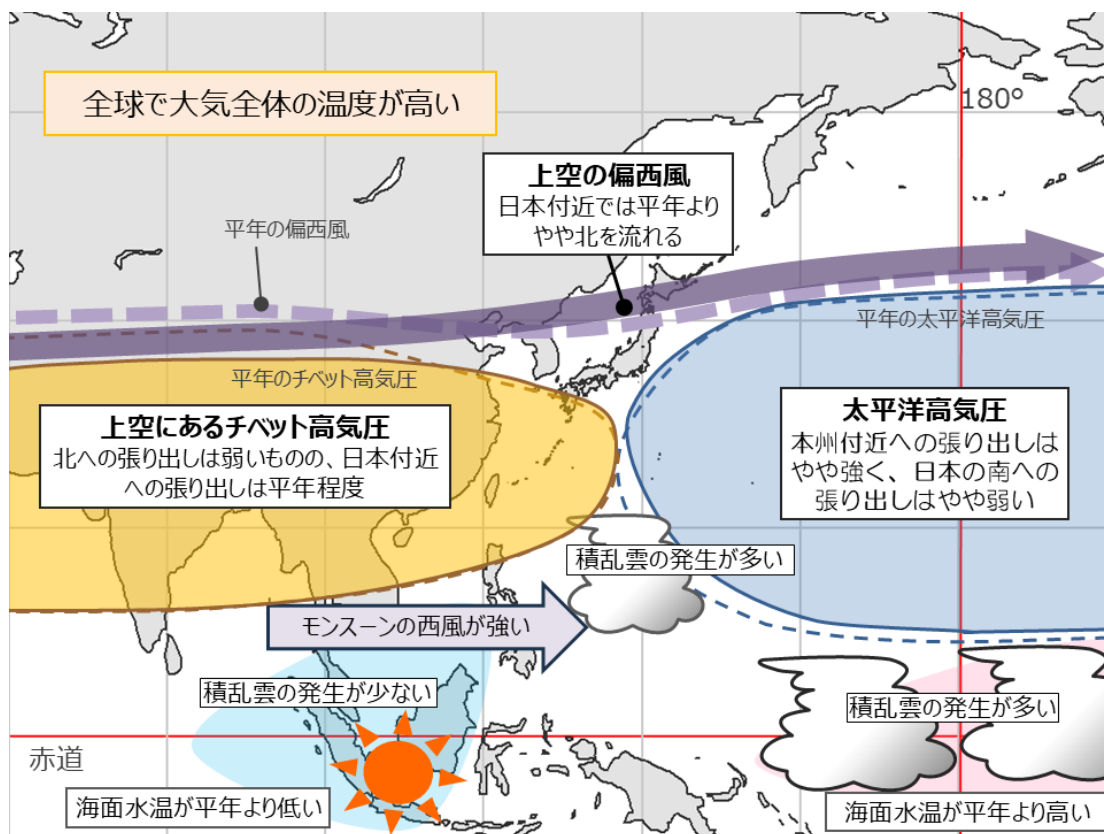
8月

- 東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。

- 降水量は、ほぼ平年並。

※次回3か月予報発表は6月23日

予想される海洋と大気の特徴 (R8.5.19発表 3か月予報)



3か月予報は、主に熱帯域のゆっくりとした海洋変動の大気への影響に基づいています。

中高緯度の気象独自の変動（寒帯前線ジェット気流の蛇行や北極振動等）は予測の不確実性が大きいため、予報を検討するにはこの点も考慮しています。

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が発生する可能性が高く、海面水温は太平洋赤道域の東部から中部で高く、北太平洋熱帯域の中部でも高いでしょう。
- 積乱雲の発生はフィリピンの東から太平洋中部で多く、インドネシア付近からインド洋にかけては少ないでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風はユーラシア大陸では平年より南を流れるものの、日本付近から日本の東海上では平年よりやや北を流れる見込みです。チベット高気圧の日本付近への張り出しは平年程度でしょう。また、太平洋高気圧の北への張り出しは強いでしょう。
- これらのことから、日本付近は暖かい空気に覆われやすいでしょう。

東北地方南部の梅雨入りと梅雨明け

年	梅雨入り	梅雨明け	梅雨の時期の降水量の地域平均平年比
2014年	6月5日頃	7月25日頃	95%
2015年	6月26日頃	7月26日頃	63%
2016年	6月13日頃	7月29日頃	67%
2017年	6月30日頃	—	106%
2018年	6月10日頃	7月14日頃	41%
2019年	6月7日頃	7月25日頃	113%
2020年	6月11日頃	8月2日頃	153%
2021年	6月19日頃	7月16日頃	77%
2022年	6月6日頃	—	104%
2023年	6月9日頃	7月22日頃	110%
2024年	6月23日頃	8月1日頃	118%
2025年	6月23日頃	7月18日頃	37%
平年	6月12日頃	7月24日頃	

- ・「—」は、梅雨入り梅雨明けの時期がはっきりしなかったため、特定しなかった場合を表します。
- ・「平年」は、令和2年（2020年）までの過去30年の平均（入り・明けを特定しなかった年は除外）の日付です。
- ・「梅雨の時期の降水量の平年比（地域平均値）」は、全国の気象台・測候所等での観測値を用い、概ね梅雨の期間に相当する6～7月（沖縄と奄美は5～6月）の2か月間降水量の平年比(%)を各地域で平均したものです。

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

- 警戒レベル相当情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）以外の特別警報・警報・注意報は、これまでと変わりません。
- これら情報について、気象庁ホームページ等では、特別警報は黒、警報は赤を用いますが、警戒レベルには相当しないことに留意してください。

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

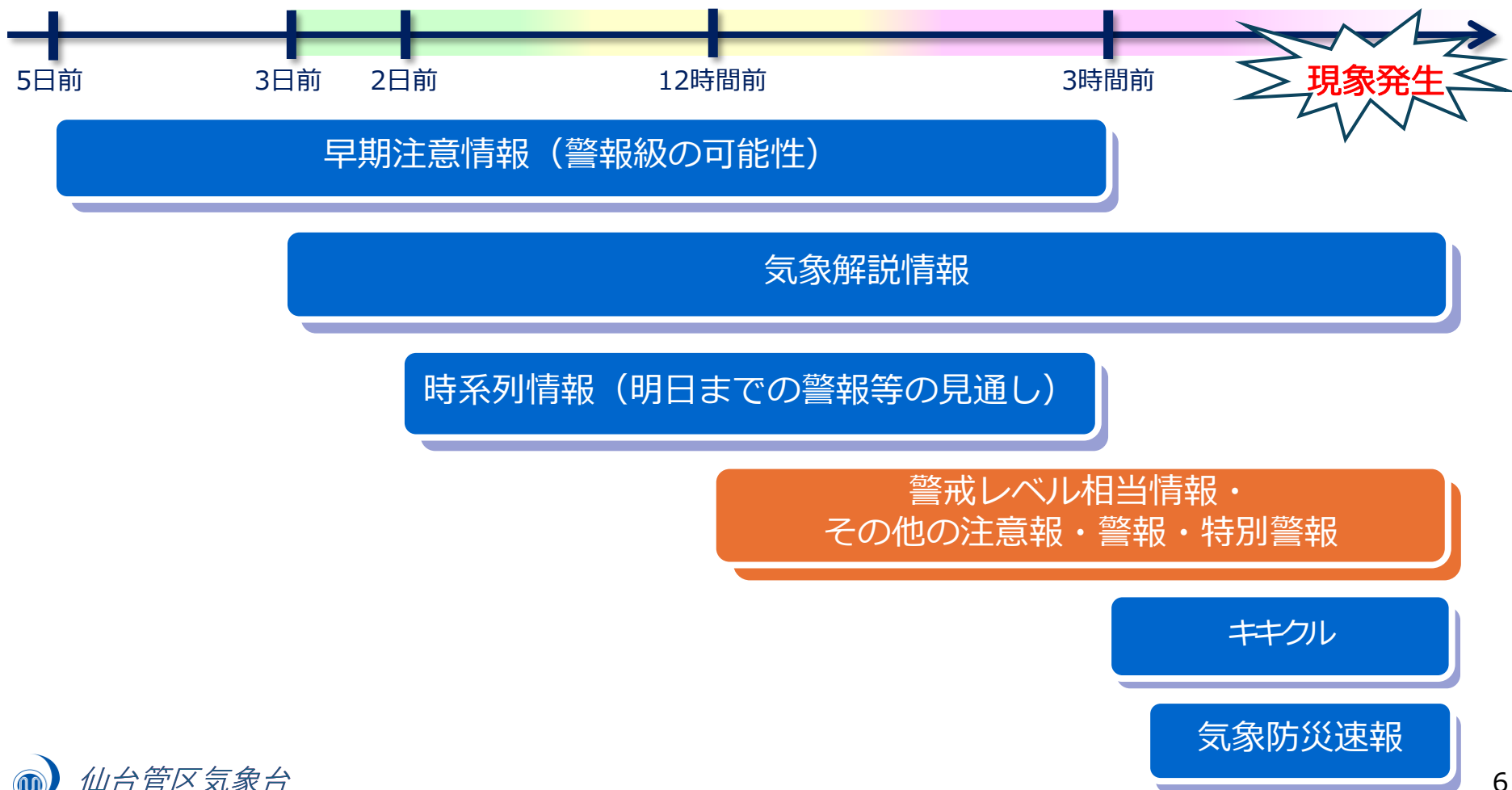
特別警報	暴風、暴風雪、大雪、波浪	重大な災害の起こるおそれ が著しく大きい場合に発表
警報	暴風、暴風雪、大雪、波浪	重大な災害の起こるおそれ がある場合に発表
注意報	強風、風雪、大雪、波浪、雷、 濃霧、乾燥、なだれ、霜、 低温、着雪、着氷、融雪	災害の起こるおそれがある 場合に発表

※これらの特別警報や警報は、レベル5（緊急安全確保）やレベル3（高齢者等避難）には相当しないことに留意してください。

段階的に発表される防災気象情報

- 警戒レベル相当情報とあわせて、**段階的に発表される様々な防災気象情報を防災対応の判断に活用**することが重要です。

- 早期注意情報や時系列情報等は、心構えを高め、事前の体制確保の検討に活用。
- キキクルや気象防災速報は、避難の判断や後押しに活用してください。



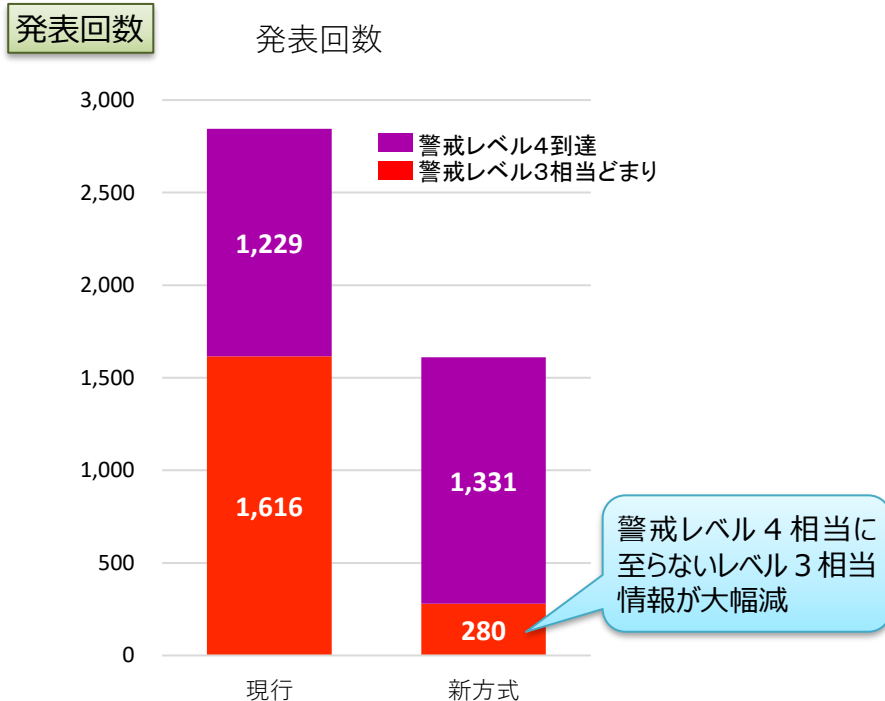
土砂災害に関する情報

- 警戒レベル4相当は、**現在の土砂災害警戒情報からレベル4土砂災害危険警報に変更**します。
- **レベル3土砂災害警報**は、3時間先※にレベル4土砂災害危険警報の基準に達すると予想した場合に発表します。現在の大雨警報（土砂災害）に比べ、警戒レベル4相当に至らない**情報発表を大幅に減らすことができます**。

※4～6時間先にレベル4基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

土砂災害に関する情報体系と名称

発表者	気象台	
発表指標	60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）	
情報名称	5	レベル5土砂災害特別警報
	4	レベル4土砂災害危険警報
	3	レベル3土砂災害警報
	2	レベル2土砂災害注意報
	1	早期注意情報



土砂災害に関する警戒レベル3相当及び4相当情報の発表回数の比較（令和5年6～9月のデータに基づく）

新方式の警戒レベル3相当情報の発表回数は、レベル4相当情報の基準（CL）に3時間先に到達すると見込まれる場合として算出。

早期注意情報・時系列情報

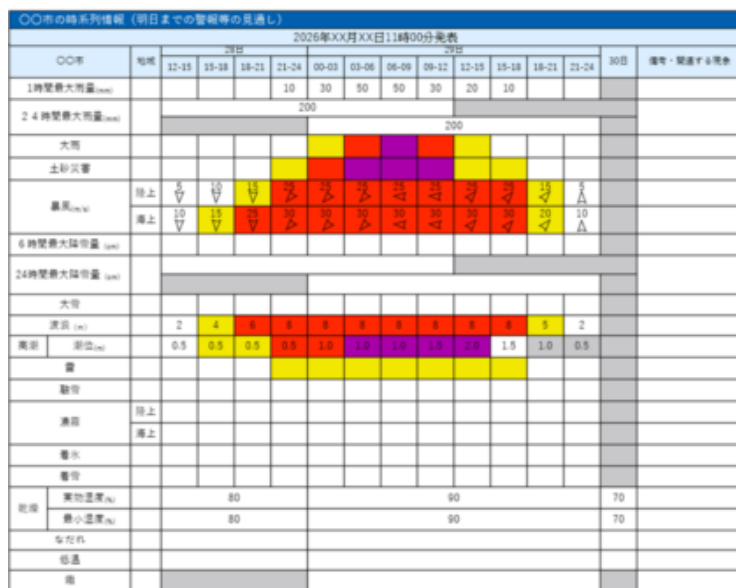
- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表





早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-			
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-			

明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

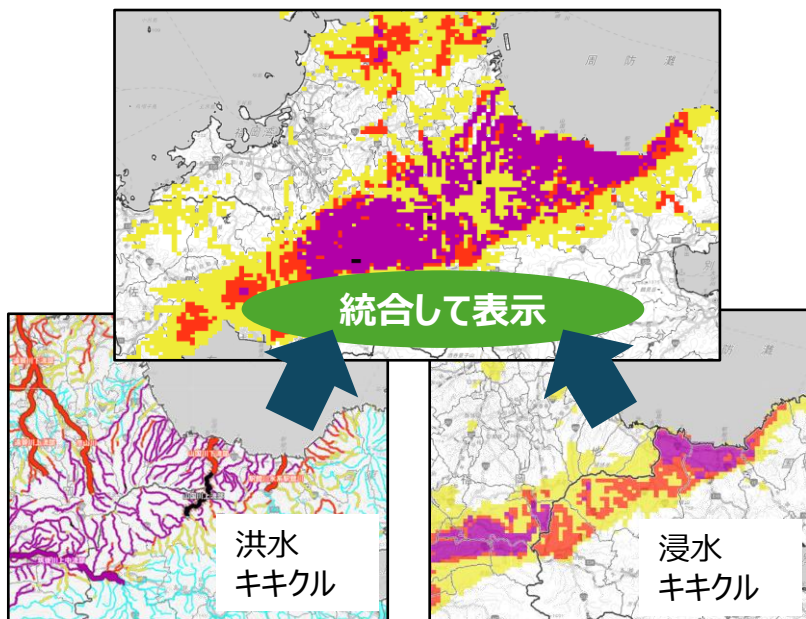


 災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
 危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
 警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
 注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

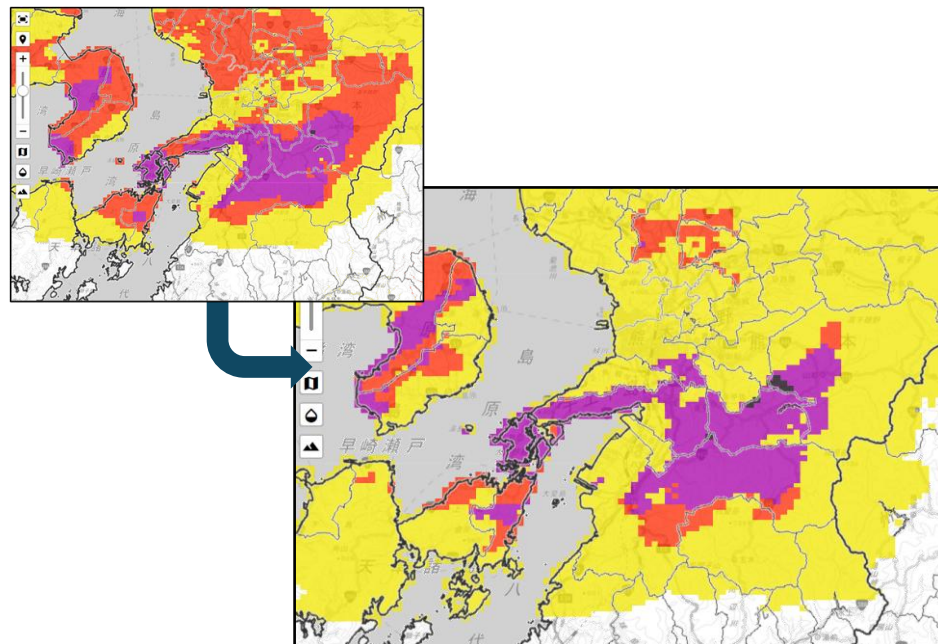
キキクル

- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、**危険度が高まっている地域を確認**するにはキキクルを活用してください。
- 「**大雨キキクル**」は、**大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示**するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「**土砂キキクル**」の警戒（赤色）については、以下の特性に留意が必要です。
 - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、**注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。**
 - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、**警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。**

大雨キキクル（イメージ）



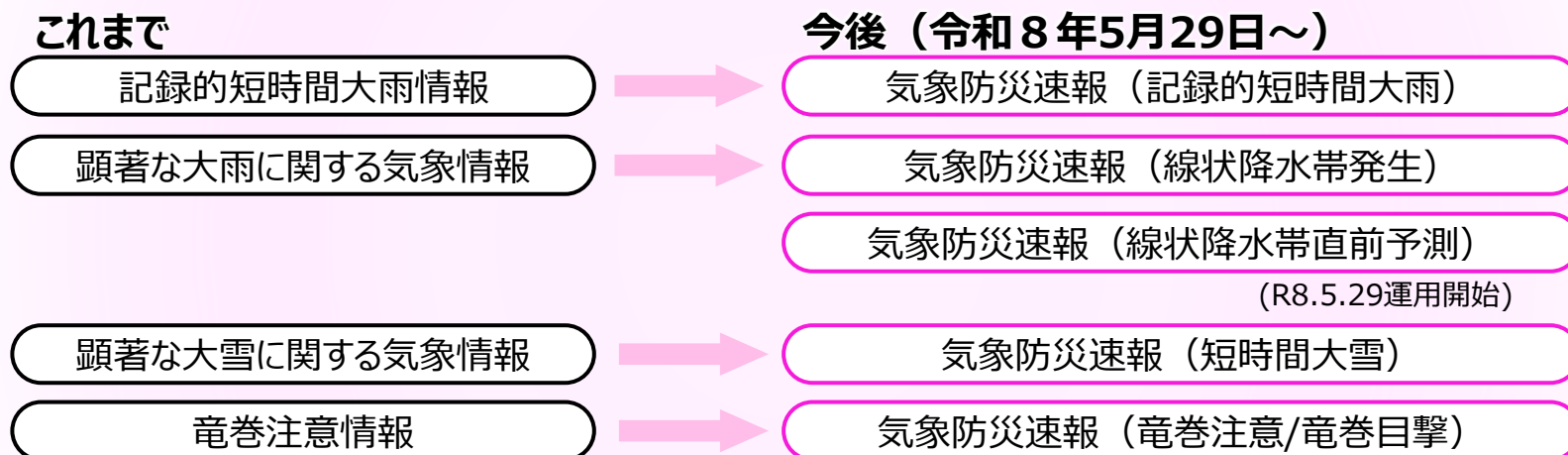
土砂キキクルの特性変化（イメージ）



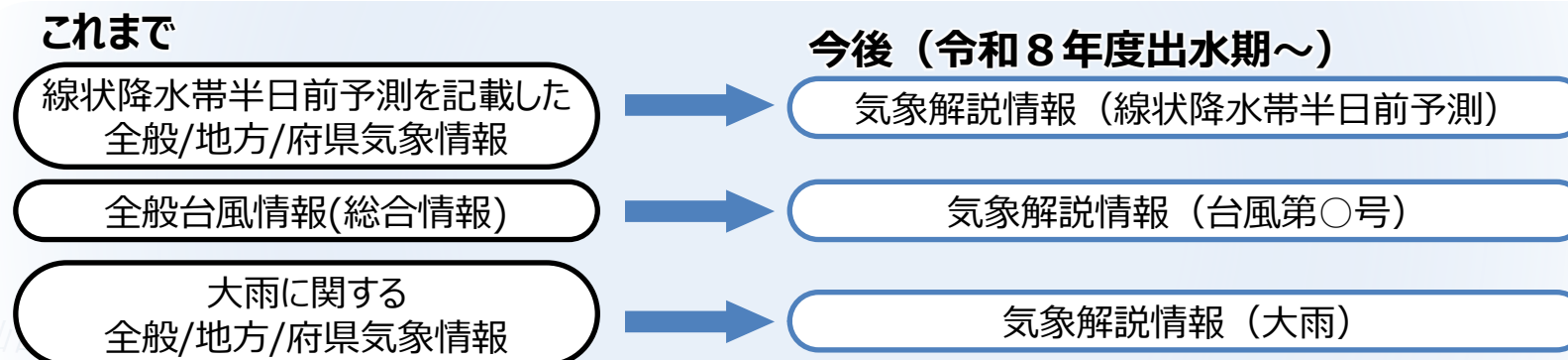
気象防災速報・気象解説情報

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)



気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



(参考) 季節予報の発表予定

- **2週間気温予報** (毎日14時30分発表)
- **1か月予報** (14時30分発表) 毎週木曜日
- **3か月予報** (14時発表) 6月23日(火) 毎月第3火曜日を目安に
- **暖候期予報** (14時発表) 2月24日(火) 3か月予報と同時発表
- **寒候期予報** (14時発表) 9月18日(金) 3か月予報と同時発表
- **早期天候情報** (14時30分発表) 原則として毎週月曜日および木曜日に、基準を満たした場合に発表します。月曜日が休日の場合は火曜日に発表します。ただし、火曜日も休日の場合は月曜日に発表します。なお、木曜日は休日でも発表します。

※最新の季節予報をご利用ください

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>

(気象庁ホームページ 防災情報)